

steady.

働く大人女子 1000人大調査

働く女子のセール事情！

予算より2倍以上使っていた！？

予算は約**1万6千円**でも実際約**3万5千円**使ってた！

ファッション雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)が発行する『steady.(ステディ.)』2月号(2019年1月7日発売)では、働くアラサー女性1000人に「セール」に関する調査を実施しました。

『steady.』は30歳前後の働く女性をターゲットに、通勤服、仕事、恋愛といった働く女子の今知りたい情報を徹底調査し、お悩みを解決するマーケティング雑誌です。中でも“読者1000人大調査”企画が大好評を得ています。

今回の「セール」に関する調査によると、“セールに行く”“セールに行くことが多い”と答えた人は73%。普段よく利用するショップがセールをしていたら見に行く、という声があがりました。

セールに実際に行って“購入する”“購入することが多い”と回答した人は81%で、セールに行くからには、何かしら購入したいという心理が働くようです。

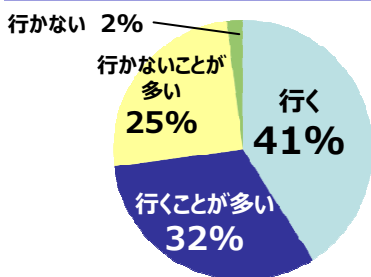
セールに持っていく金額は、“だいたい16,500円”とのことでしたが、実際セールで使う金額は、“だいたい35,833円”とのこと。現金でなくカードで購入したほうがポイントが付いてお得、という声もありますが、当初の予算よりも高くなり、普段の買い物よりも財布の紐が緩みがちになる傾向があるよう。普段は、節約などお金のやりくりに対して意識の高い『steady.』読者ですが、セールでは、「少し高くても長く使えるアイテム」などを狙い、通販サイトのセールも利用するなど上手に買い物を楽しんでいるようです。

特集内では、「セールでよく行くショップ」や人気ブランドのロコミセール情報なども紹介しています。

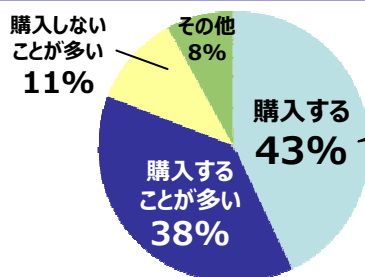
宝島社は、企業理念「人と社会を楽しく元気に」のもと、今後もより多くの方に喜んでいただけるコンテンツを企画開発・提供してまいります。

※日本ABC協会 雑誌発行人レポート2018年上半期(1~6月)より

Q:セールに行く？



Q:セールに行って実際に購入する？



何かしらゲットしたいという心理が働いている模様！

Q:セールに持っていく予算は？

だいたい¥16,500

Q:セールで狙うものは？

1位：少し高くても長く使えるアイテム

2位：すぐ着られるトレンドアイテム

3位：消耗品 (ニット、タイツ、寝巻きなど)

最新号



『steady.』2月号
2019年1月7日発売
特別定価940円(税込)



【特別付録】
AG パイ アクアガール
Happyおでかけセット

Q:セールで使う金額は？
だいたい¥35,833